

文教厚生委員会会議録（要点筆記）

日時：令和7年2月27日（木）

午後1時40分

場所：全員協議会室

○中村和也委員長

ただ今から、文教厚生委員会を開会します。議事を行います。議案第2号「令和6年度半田市一般会計補正予算第9号中、当委員会に分割付託された案件」についてを議題とします。当局の補足説明を求めます。

○山本勇夫地域福祉課長

3款1項1目、障がい者等自立支援事業の19節扶助費9,169万5千円の増は、1つ目、自立支援給付費8,697万5千円、2つ目、補装具給付費472万円の増によるもので、いずれの給付費とも当初の見込みよりサービス利用量が増えたことによるものです。次に歳入について。15款1項1目民生費国庫負担金、障がい者等自立支援給付費負担金1,621万4千円の増は、自立支援給付費及び補装具給付費に係る国庫負担金で、制度上の負担割合は基本的に2分の1です。

16款1項1目民生費県負担金、障がい者等自立支援給付費負担金810万7千円の増は、同じく自立支援給付費及び補装具給付費に係る県負担金で、制度上の負担割合は基本的に4分の1です。

○沢田義行高齢介護課長

3款1項2目老人福祉費9,508万9千円の減額は、負担金、補助及び交付金で、地域介護・福祉空間整備等事業において、介護サービス事業者が予定していた施設整備を中止した等の理由により、交付を見込んでいた補助金を減額するものです。減額の内訳は、新規施設整備を中止すると申し出のあった1事業所分の8,691万円、補助率を10分の10から2分の3とされた1事業所分の284万4千円、交付申請したが不採択とされた1事業所分の533万5千円で、合計9,508万9千円となります。

また、本事業につきましては、国県からの補助金を財源としているため、歳入側も減額いたします。15款2項2目、地域介護・福祉空間整備推進交付金で533万5千円の減額、同じページの、16款2項2目介護施設等整備事業費補助金で8,975万4千円の減額、合計で歳出と同額の9,508万9千円を減額するものです。

○水野一男国保年金課長

歳出3款2項2目、子ども医療費助成事業2,600万円の追加は、12月補正でも増額補正をお願いしたばかりですが、その後12月末には県内の1診療所あたり、週82.35件と過去最高のインフルエンザ発生件数となり、再度財源不足が見込まれるため増額補正をお願いするものです。次に、歳入16款2項2目福祉医療費支給事業補助金（子ども）560万円は、子ども医療費助成事業増額分のうち、就学前の通院及び、中学生までの入院の県補助分、2分の1を県補助金として受け入れるものです。

○小林徹子ども育成課長

歳出3款2項2目、放課後児童健全育成事業で、入所児童奨励費について、当初見込みよりも入所児童数の増加に伴い、補助対象世帯数が増えたことから、509万千円の増額となるものです。なお、財源更正、小学校児童放課後等居場所づくりは、歳出額に変更はありませんが、この事業に充当する歳入に変更があったため記載するものです。次に歳入について。15款2項2目、子ども子育て支援施設整備交付金については、申請時に補助対象としていた経費の一部が対象外であり、535万8千円の減額となりました。次に16款2項2目、愛知県子ども・子育て支援施設整備交付金については、愛知県との協議の中で、当該交付金が単年度事業のみが補助対象であると判明し、2か年にわたって実施する本事業は、補助対象外となるため、521万6千円の減額となるものです。

○三輪象太郎子育て相談課長

3款2項2目、児童発達支援等事業給付費3,093万4千円の増額は、障がい児の通所支援の利用日数の増加と報酬改定の影響により、給付費の不足が見込まれるため計上するものです。次に歳入15款1項1目、児童発達支援等給付費負担金1,587万9千円の増額は国の負担金で、補助率は2分の1です。16款1項1目、児童発達支援等給付費負担金793万9千円の増額は県の負担金で、補助率は4分の1です。

○前田成久幼児保育課長

歳出３款２項１目、市立高根保育園民営化事業の１，７０４万７千円の追加は、高根保育園の民営化に係る建設費補助について、国の補助基準額の単価改正があったため、増額補正を依頼するものです。２目民間保育所運営委託料の２，６５０万７千円の追加及び施設型教育保育給付費２２６万３千円の追加は、国の公定価格の改定による人件費単価の増額に伴うものです。保育所等給食費軽減対策補助金（県事業）の１，２７７万１千円の追加は、愛知県の２月補正予算に計上された愛知県保育所等、軽減対策支援金を活用し、民間事業所への１０月から３月分までの給食の食材費高騰分の補助を１食あたり１１０円で実施するものです。なお、県の補助金の支援率は３分の２です。保育所等給食費軽減対策補助金（市事業）２３２万２千円の減額は、県補助事業実施に伴い、１０月分から３月分までの補助金を減額するものです。地域型保育事業の１２２万９千円の追加は、愛知県保育所等給食費軽減対策補助金を活用した小規模保育事業者に対しての食材費高騰分の補助を行うものです。民間保育施設建設費補助事業は、国庫補助金の就学前教育保育施設整備費交付金の交付基準額が増額になったことに伴う増額によるものですが、補助対象事業者のうち、半田同胞園事業所分について、工事の契約時期の遅れから、進捗率に変更が生じたことに伴い、予算の減額が生じ、事業全体では、６，６３５万７千円の減額です。

○内藤誠学校教育課長

９款１項３目、学校地域協働支援員配置事業の財源更正は、この事業に充当していた県支出金が、交付決定を受け、決定額が示されたため、その分１１万円を減額し、また、寄附金として、ふるさと納税の市長お任せ分の一部が、この事業に配分されることとなったため、５９万８千円財源として増額し、差し引き４８万８千円を一般財源として減額するものです。

○青木美希生涯学習課長

補足説明はありません。

○中村和也委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

○鈴木英華委員

小学校児童放課後等居場所づくり事業の国庫補助金である、子ども・子育て支援施設整備交付金及び、県補助金である、愛知県子ども・子育て支援施設整備交付金の交付額が減額した理由は何ですか。

○小林徹子ども育成課長

国庫補助金については、交付対象として申請した事業費の一部が、対象外となったためであり、県補助金については、単年度事業のみが補助対象であり、2か年に渡る当事業は補助対象外となったためです。

○有留麻由委員

地域介護・福祉空間整備推進交付金の減額について、予定していた施設整備を中止したとのことですが、その理由を把握していますか。

○沢田義行高齢介護課長

小規模介護付きホーム等の新設予定地の物件取得が遅れていることで、計画を延期せざるを得なくなったものです。なお、場所の確保ができ次第、改めて申請される見込みです。

○鈴木幸彦委員

障がい者等自立支援事業について、増額補正の主な要因と一般財源の増額の理由は何ですか。

○山本勇夫地域福祉課長

増額補正の要因として、今年度最も給付費が増加したサービスは重度訪問介護で、障がい福祉サービス等費用の負担割合は基本的に国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1ですが、この重度訪問介護は、補助基本額に調整率を掛けた金額を基に、負担額を算出するサービスであるため、一般財源が増額となりました。

○中村和也委員長

ほかに、ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○中村和也委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○中村和也委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】

○中村和也委員長

挙手多数です。よって、議案第2号については、原案のとおり可決しました。次に、議案第5号「令和6年度半田市国民健康保険事業特別会計補正予算第4号」についてを議題とします。当局の補足説明を求めます。

○水野一男国保年金課長

補足説明はありません。

○中村和也委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○中村和也委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○中村和也委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定するこ

とに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】

○中村和也委員長

挙手全員です。よって、議案第5号については、原案のとおり可決しました。次に、議案第6号「令和6年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第4号」についてを議題とします。当局の補足説明を求めます。

○沢田義行高齢介護課長

補足説明はありません。

○中村和也委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○中村和也委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○中村和也委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】

○中村和也委員長

挙手全員です。よって、議案第6号については、原案のとおり可決しました。次に、議案第7号「令和6年度半田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号」についてを議題とします。当局の補足説明を求めます。

○水野一男国保年金課長

補足説明はありません。

○中村和也委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○中村和也委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○中村和也委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに賛成の委員の挙手をお願いします。

【賛成者挙手】

○中村和也委員長

挙手全員です。よって、議案第7号については、原案のとおり可決しました。以上で、当委員会に付託されました議案は、審査を終了しました。なお、委員長報告は、正副委員長にご一任いただきたいと思いますと考えますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○中村和也委員長

ありがとうございました。次に、新年度予算等の委員会審査の予定について確認いたします。お手元に配付してあります資料をご覧ください。委員会審査は、3月11日（火）から21日（金）の総括質疑まで4日間が予定されています。審査順につきましては、1日目の11日（火）は、午前9時30分から、福祉部所管分を行い、終わり次第、子ども未来部所管分を行います。なお、福祉部と子ども未来部の審査が終わっても教育部の審査には入らないこととします。2日目の14日（金）は、午後9時30分から、引き続き子ども未来部所管分を行い、終わり次第、教育部所管分を行います。3日目の19日（水）は、午後1時30分から、引き続き教育部所管分を審査します。4日目の21日（金）は、

午後２時３０分から、総括質疑を予定しています。採決については、最終日の総括質疑の後にすべて行います。

この進め方について、ご意見等ありますか。

【「なし」との声あり。】

○中村和也委員長

ないようですので、資料の日程でご予定をお願いします。その他で何かございましたらお願いします。

【「なし」との声あり。】

○中村和也委員長

ないようですので、以上をもちまして、文教厚生委員会を閉会します。

閉会 午後２時１５分